

株主様向け施設見学会のご報告

2018年8月、株主様に当社および京王グループへのご理解を一層深めていただくことを目的として、2コースの施設見学会を実施し、応募者多数により抽選のうえ、合計170名の方にご参加いただきました。

① 鉄道教習所・京王資料館

開催日
8月14日

ホーム訓練室



京王資料館

参加者の声

グループ分けしての案内・説明が、とてもきめ細かくわかりやすく、またとても親しみの持てる内容で、大満足でした。

子供が京王電鉄の歴史や仕事にとっても興味を持ち、今自分が勉強していることが役に立つことを実感できたようで、とても有意義でした。

普段目にするこのできないものを見ることができ、また体験もでき非常に満足しました。是非また参加したいです。

② 京王あそびの森
HUGHUG 〈ハグハグ〉開催日
8月29日

受付の様子

もりのあそびば
(体育スペース)

参加者の声

とても良い施設だと感じました。子供が安全に遊べ、大人も飽きないようによく考えられています。多摩産の木材を使用するなど、ぬくもりが感じられ、多摩出身者としてはうれしく思いました。

他社を含めて、初めて施設見学会に参加しました。良い事業をやっていることがわかると愛着が沸きます。

京王れーるランドと隣接しているので、子供にとって非常に楽しく遊べるエリアとしてとても良いと思いました。

INVESTOR'S GUIDE

けいおう

2018年度 第2四半期報告 2018.4.1~2018.9.30



表紙の説明 京王線5000系車両

この資料には、決算公表時点における将来に関する前提・見通しに基づく予測が含まれております。実際の業績は、様々な要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。

INVESTOR'S GUIDE けいおう
2018年11月発行

発行/京王電鉄株式会社 経理部
☎042-337-3166
〒206-8502 東京都多摩市関戸1-9-1
京王ホームページ www.keio.co.jp/

■株主優待など株式に関するお問合せ

総務法務部 文書・株式担当 ☎042-337-3114
9:15~18:00 (土日祝日および年末年始の12月29日から1月3日を除く)

■電車の運賃や時刻、沿線のイベント情報についてのお問合せ

京王お客さまセンター ☎042-357-6161
9:00~19:00 (年末年始の12月30日から1月3日は休業)



本誌は当社IR・企業情報ページでもご覧いただけます。
https://www.keio.co.jp/company/stockholder/business_report/index.html

ごあいさつ

京王電鉄株式会社 代表取締役社長

紅村 康



平素は、京王グループをご愛顧いただきまして、まことにありがとうございます。

当期(2018年度)の京王グループは、「京王グループ中期3カ年経営計画(2018~2020年度)」の初年度として、既存事業の収益力強化に取り組むとともに、これまでに進めてきた「成長に向けた土台作り」から成長の芽を育て、収穫し、「成長の実現」を完遂させるため、各施策をグループ全体で推進しております。

当第2四半期決算の概要

現在の京王グループを取り巻く経済環境は、海外経済の不確実性を背景に、一部に先行き不透明な状況が見られるとともに、相次ぐ自然災害の影響がありました。当社においても台風の影響により運転の

見合わせが発生いたしました。当社では今後も、「『安全』は最大の使命であり、最高のサービスである」ことを常に意識し、さらなる安全性の向上を目指して日々努力してまいります。

一方、雇用情勢の改善などにより、全体としては緩やかな回復基調が続いており、当第2四半期決算については、流通業、不動産業、レジャー・サービス業において売上・利益ともに前年に対して増加したことなどにより、純利益は対前年3.2%増の151億円となりました。

当期の中間配当金につきましては、1株につき25円といたしました。中間配当金を含む年間配当金につきましては、連結配当性向30%を目安としており、引き続き利益の確保に努めてまいります。

中期3カ年経営計画の取組み状況

現在、京王グループでは、以下のような施策に取り組んでおります。

1 既存事業の収益力強化

鉄道事業については、京王線(笹塚駅~仙川駅間)連続立体交差事業を事業主体である東京都とともに引き続き推進し、一部工区において工事に着手いたしました。また、ホームドア整備事業など安全性の向上への取組みも引き続き進めております。座席指定列車「京王ライナー」はお陰様で好評いただいております。11月には高尾山口発新宿行の臨時座席指定列車「Mt.TAKAO号」を運行いたしました。今後も、お客様のニーズに対応したサービスを提供してまいります。

当社沿線においては、百貨店で顧客層の拡大に向け、「京王百貨店」新宿店のアクセサリ売場や食品フロアなどの改装を進めたほか、仙川駅に近接する商業施設を「フレンテ」シリーズとして改装オープンするなど、競争力の強化をはかっております。

2 成長分野の収益基盤化

ホテル事業では、多様な宿泊ニーズに応えるホテルメニューの拡充に向けて、5月にシェア型複合ホテルの5号店「RAKURO(ラクロ)京都」、11月に新ブランド「京王プレミアホテル 京都烏丸

五条」を開業いたしました。また、2019年夏の開業に向け、「京王プレミアホテル 札幌(仮称)」の建設工事を進めております。

加えて、中央高速バスで新宿とつながる高山市においてブランド力の強い「高山グリーンホテル」との連携を進め、2020年春の開業に向けた新館の建設に着手いたしました。

このほか、「京王ほっとネットワーク」の移動販売では、4月から新たに北野地区で販売を開始し、現在約40カ所で販売を行っております。また10月には、柔軟な働き方の実現に貢献するため、「京王プラザホテル多摩」2階にサテライトオフィス「KEIO BIZ PLAZA(京王 ビズ プラザ)」を開業いたしました。今後も、沿線が将来にわたり活力を維持し、幅広い世代の方々にとって暮らしやすく魅力的な街とづくりを進めてまいります。

これからも、将来に向けた収益・利益拡大に取り組むとともに、企業としての社会的責任を果たすことで、京王グループの企業理念である「信頼のトップブランド」の確立を目指してまいりますので、皆様の一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

11月 臨時座席指定列車「Mt.TAKAO号」を運行

運輸業

高尾山は、毎年11月が1年の中でも来山者数が最も多く、特に15時から18時の間に、お帰りの電車をご利用されるお客様が集中します。そこで、高尾登山から快適にゆったりご帰宅いただくことを目的に、11月の土・日・祝日を中心に、合計9日間の15時以降、高尾山口発新宿の臨時座席指定列車「Mt.TAKAO号」を運行しました。「京王ライナー」と同様に、5000系車両を使用し、座席はクロスシートで、座席指定料金は一律400円としました。また、高尾山口駅から新宿駅まで途中駅での乗降は行わずに運行しました。今後もお客様のニーズに対応したサービスを提供してまいります。



「京王ライナー」の詳細



キッズコーナー



ファミマスタンド

8/24 10/25 「フレンテ仙川」改装オープン

不動産業

仙川駅に近接する商業施設を「フレンテ」シリーズとして改装オープン。ファミリーマートでは全国初となる自動販売機型の新コーヒーマシンなどを設置した、カフェ&ブックコーナー「FAMIMA STAND(ファミマ スタンド)」のほか、大戸屋の新業態「かこみ食卓～produced by OOTOYA～」や「アートマン アートマン コスメ」などを開店。今後も、日常生活がほんの少しでも豊かになるような場所を目指していきます。

吉祥寺

9/13 「京王百貨店」新宿店各階 売場改装を実施

流通業

「京王百貨店」新宿店では、アクセサリ売場や食品フロアなどの改装を実施。関連する商品やサービス機能を集約し、お買い物の利便性向上をはかったほか、お客様からのご要望が多いブランドを新規に取り入れました。さらに2階には、「京王百貨店」の婦人アパレル事業の第2弾ブランド「Capis(カピス)」を新たにオープン。現在展開中のブランド「ミ・デュー」同様に商品づくりから手掛けます。



カピス



「カピス」の詳細

4月 新たに北野地区で移動販売を開始

その他業

「京王ほっとネットワーク」の移動販売では、販売場所を順次拡大しており、4月から新たに北野地区で販売を開始しました。今後も多摩地域において移動販売のエリアを拡大し、お買い物の利便性を高め、沿線の活性化をはかります。



移動販売の詳細



10/17 サテライトオフィス「KEIO BIZ PLAZA(京王 ビズ プラザ)」開業

その他業

当社では、「京王プラザホテル多摩」2階にサテライトオフィスを開業しました。さまざまな方が安心して働けるよう、セキュリティと使いやすさを考慮したサービスを提供し、職住近接の実現や、仕事と子育て・介護の両立など柔軟な働き方をサポートします。

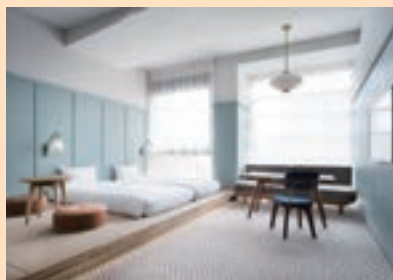


「京王 ビズ プラザ」の詳細



5/8 「RAKURO(ラクロ)京都」開業

不動産業



遊休不動産をリノベーションしたシェア型複合ホテルの5号店を開業。置のある客室や最大4名様までご利用可能なお部屋など、旅のスタイルにあわせてご利用いただける全6種類の客室を揃えました。新しい京都の魅力に出会い、体験できる場を目指していきます。



「ラクロ京都」の詳細



レジャー・サービス業

11/27 「京王プレミアホテル 京都烏丸五条」開業

京王グループの新たなホテルブランド「京王プレミアホテル」の1号店を開業。ツインルームを主体とした多彩な客室タイプをご用意しています。大浴場、女性専用の湯上りラウンジ、コインランドリー等、館内施設も充実しています。朝食は、京都の人気レストランが手がけるオリジナルメニューをお楽しみください。



「京王プレミアホテル 京都烏丸五条」の詳細

決算の概要

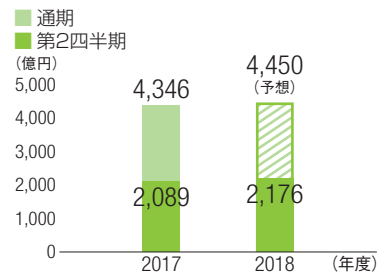
第2四半期決算のポイント

〔連結損益計算書〕

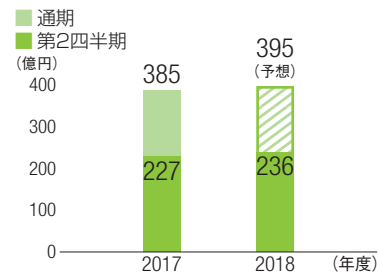
POINT 1 連結営業収益が
2,176億円となりました。

連結営業収益は、その他業を除く各セグメントで増収となり2,176億円(前年同期比4.2%増)となりました。

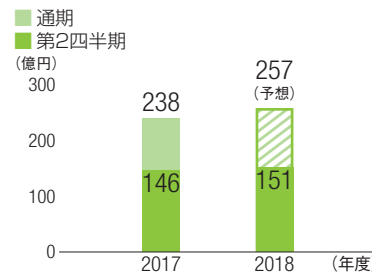
連結営業収益



連結営業利益



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



POINT 2 親会社株主に帰属する四半期純利益が
151億円となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、流通業、不動産業、レジャー・サービス業で増益となったことなどから151億円(前年同期比3.2%増)となりました。



決算に関する資料は当社IR・企業情報ページでもご覧いただけます。

<https://www.keio.co.jp/company/> **京王IR** **検索**

〔連結貸借対照表〕



① 資産合計は、手元資金の減少などにより42億円減少し8,848億円となりました。

② 負債合計は、工事代金の支払いなどにより178億円減少し5,190億円となりました。

③ 営業活動によるキャッシュ・フローについては、流入額は33億円増加し、361億円となりました。

④ 投資活動によるキャッシュ・フローについては、前期に定期預金の預入があったことなどにより、流出額は125億円減少し、295億円となりました。

⑤ 財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出などにより、流出額は73億円となりました。

〔連結キャッシュ・フロー計算書〕

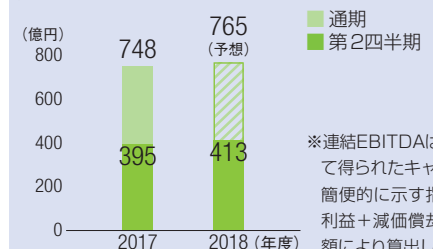


引き続き良好な格付けを維持：当社では、鉄道事業における安全性の向上策や、沿線の活性化と競争力の強化に取り組みながらも、常に財務体質の健全性を意識しながら、約40%の自己資本比率を維持しています。このような着実な事業展開を行っていることが評価され、1998年に取得した日本格付研究所(JCR)によるAA(ダブルAフラット)の格付けを継続して得ています。

通期の見通し

連結営業収益は4,450億円(前期比2.4%増)、連結営業利益は395億円(前期比2.5%増)、連結経常利益は378億円(前期比5.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は257億円(前期比7.5%増)を見込んでおります。

連結EBITDA*



*連結EBITDAは、営業活動によって得られたキャッシュ・フローを簡便的に示す指標で、連結営業利益+減価償却費+のれん償却額により算出しております。

当社IR・企業情報ページ「財務ハイライト」では、過去5期分の決算情報を、表やグラフでご紹介しております。



<https://www.keio.co.jp/company/stockholder/highlight/index.html>

*当社および京王重機整備は複数の事業セグメントに重複して含まれています。
*セグメント別の概況に記載の営業収益および営業利益には、セグメント間取引を含みます。
*会社名および会社数は、2018年9月末現在のものです。

セグメント別の概況

運輸業 ●京王電鉄(鉄道)、京王電鉄バス、京王自動車、他 14社	営業収益 665 億円 (前年同期比 0.6%増) 営業利益 105 億円 (前年同期比 2.9%減)	●鉄道事業では、雇用情勢の改善や沿線人口の増加などにより輸送人員は増加しましたが、本年3月に相模原線の加算運賃引下げを実施したことなどにより、旅客運輸収入は減収となりました。 ●バス事業では、路線・高速などで増収となりました。 ●鉄道事業で減価償却費が増加したことなどにより減収となりました。
流通業 ●京王百貨店、京王ストア、京王書籍販売、他 5社	営業収益 799 億円 (前年同期比 3.6%増) 営業利益 24 億円 (前年同期比 47.6%増)	●百貨店業では、インバウンド売上が堅調に推移したことなどにより増収となりました。 ●ストア業およびショッピングセンター事業では、前年度に開業した店舗が寄与したことなどにより増収となりました。
不動産業 ●京王電鉄(開発)、京王不動産、リビタ、他 3社	営業収益 233 億円 (前年同期比 24.2%増) 営業利益 52 億円 (前年同期比 5.8%増)	●不動産賃貸業では、賃貸物件の増加などにより増収となりました。 ●不動産販売業では、投資用マンションの販売戸数が増加したことなどにより増収となりました。
レジャー・サービス業 ●京王プラザホテル、京王観光、京王エージェンシー、他 6社	営業収益 401 億円 (前年同期比 4.6%増) 営業利益 42 億円 (前年同期比 9.1%増)	●ホテル業では、「京王プレッソイン」で前年度に開業した2店舗(東京駅八重洲、浜松町)が寄与したことに加え、「京王プラザホテル」では最上級クラブフロア「プレミアグラン」の好調などにより増収となりました。
その他業 ●京王設備サービス、京王重機整備(車両整備)、京王建設、他 9社	営業収益 237 億円 (前年同期比 8.5%減) 営業利益 10 億円 (前年同期比 28.7%減)	●建築・土木業では、完成工事高が減少したことなどにより減収となりました。

*記載の金額については、単位未満の端数を切り捨てて表示しています。

株主優待



年2回
送付

基準日
3月31日

5月末送付 (有効期間6月～11月)

基準日
9月30日

11月末送付 (有効期間12月～翌年5月)

株主優待乗車証

ご所有株式数	① 株主優待乗車証
100株以上 200株未満	電車全線優待乗車券 2枚 ^{※1}
200株以上 1,000株未満	200株につき 電車全線優待乗車券 4枚
1,000株以上 1,400株未満	
1,400株以上 2,000株未満	
2,000株以上 2,400株未満	
2,400株以上 3,000株未満	
3,000株以上 3,400株未満	
3,400株以上 4,000株未満	
4,000株以上 4,400株未満	
4,400株以上 5,000株未満	
5,000株以上 5,400株未満	
5,400株以上 6,000株未満	電車全線優待乗車券 30枚 + 電車全線優待バス(定期券) 1枚 ^{※3}
6,000株以上 11,400株未満	
11,400株以上	

② 高速バス優待券 ^{※2}
選択できません
2枚
3枚
4枚
5枚
6枚
7枚
8枚
9枚
10枚
11枚
20枚
30枚

①と②の交換は1枚につき1枚を減らす

「高速バス優待券」交換制度

「①株主優待乗車証」を「②高速バス優待券」と交換いただけます。

(①と②はどちらか一方のみの発行)

ご利用いただける高速バスの路線

- 松本線 ■ 安曇野・白馬線
- 長野線 ■ 飛騨高山線 の4路線



12,000株以上ご所有の株主様は所有株式数に応じて、ご希望により「電車・バス全線優待バス」を「電車全線優待バス」複数枚と交換できます。

ご所有株式数	電車全線優待バス 交換枚数
12,000株以上	2枚
20,000株以上	3枚
30,000株以上	4枚
60,000株以上	5枚
100,000株以上	7枚
200,000株以上	10枚

※1・※2 「電車全線優待乗車券」および「高速バス優待券」は1枚につき持参人ご1名様が1回限りご利用いただけます。

※3 「優待バス」は持参人ご1名様にご利用いただけます。

※4 京王電鉄バス、京王バス東、京王バス中央、京王バス南、京王バス小金井各社の路線をご利用いただけます。なお、高速バス・空港直行バス・深夜急行バス等特殊バス、西東京バス、コミュニティバスはご利用になれません。

西東京バス「金額式IC定期券」交換制度

「株主優待乗車証」を西東京バスが発行する「金額式IC定期券」と交換いただけます。

上記以外の区間運賃・期間の金額式IC定期券についても、上記の金額式IC定期券との差額をお支払いいただければ交換可能です。

必要となる株主優待乗車証の枚数

株主優待乗車券 28枚
電車全線優待バス、または 電車・バス全線優待バス 1枚

交換対象の金額式IC定期券

170円区間・1カ月
200円区間・6カ月

さらに 3年以上1,000株以上ご所有の株主様 長期保有株主優待制度

京王れーるランド
入館券引換券

2枚



10/11 アネックスOPEN

京王フローラルガーデン
アンジェ 入園券

2枚



電車全線優待乗車券 8枚

京王高尾山温泉 / 極楽湯 入館券 2枚

京王百草園 入園券 2枚

株主優待券



(持参人様にご利用いただけます)

実施会社	ご優待内容	ご所有株式数			
		100株以上 200株未満	200株以上 1,000株未満	1,000株以上 2,000株未満	2,000株以上
京王百貨店	お買物金額 10% 割引	5枚	10枚	20枚	30枚
京王ストア (京王ストア・キッチンコート・京王ストアエクスプレス)	お買物金額 50円 割引	10枚		20枚	
京王アートマン (京王アートマン・アートマン アートマン)	お買物金額 10% 割引	5枚		10枚	
京王食品 (ペーカリー&カフェ ルバ、ペーカリー ルバ)	お買物金額 10% 割引	5枚		10枚	
京王グリーンサービス (フラワーショップ京王、フラワーマルシェ)	お買物金額 10% 割引	5枚		10枚	
京王プラザホテルチェーン	宿泊正規料金 20% 割引、ご飲食代 10% 割引	5枚	10枚		20枚
京王観光	キングツアー 5% 割引 その他 パッケージツアー 3% 割引	5枚	10枚		20枚
京王プレッソイン	シングルルーム宿泊正規料金 50% 割引 (指定日のみ利用可)			2枚	
京王自動車 (京王タクシー)	タクシー運賃 50円 割引	3枚			6枚
京王自動車 (車検・点検・整備)	工賃 10% 割引			2枚	
京王運輸	引越料金 20% 割引			2枚	
京王不動産	売買仲介手数料 10% 割引			1枚	
京王コスチューム	貸衣裳・記念写真等 10% 割引			2枚	
京王レクリエーション (京王テニスクラブ)	テニススクール入会金無料、入会初回月会費 50% 割引 貸テニスコート料 20% 割引			5枚	
京王レクリエーション (京王ゴルフ練習場)	打ち放題または入場料 全日100円 割引・平日 200円 割引 グローブ 1枚 引換券 (定期スクール入会時利用可)			各2枚 1枚	
京王百草園	入園料 20% 割引			4枚	
京王フローラルガーデン アンジェ	大人入園料 100円			4枚	
京王高尾山温泉 / 極楽湯	入館料 100円 割引	2枚			4枚
京王グループカレンダー	引換券 (年1回 11月末送付分の株主優待券に繰込み)	—			1枚

詳しくは京王ホームページをご覧ください

京王 優待

検索

会社概要

(2018年9月30日現在)

会社設立 1948年6月1日
 本社所在地 〒206-8502 東京都多摩市関戸一丁目9番地1
 資本金 590億23百万円
 従業員数 2,555名

役員一覧

(2018年9月30日現在)

代表取締役会長	ながた 永田 正	代表取締役社長	こうむら 紅村 康
常務取締役	仲岡 一紀	取締役	古市 健
常務取締役	伊藤 俊司	取締役	山本 護
常務取締役	保木久仁彦	取締役	駒田 一郎
常務取締役	南 佳孝	取締役	丸山 荘
取締役	中島 一成	取締役	川瀬 明伸
取締役	櫻井 俊樹	取締役	越水陽太郎
取締役	寺田雄一郎	常勤監査役	水野 諭
取締役	山岸 真也	常勤監査役	竹川 浩史
取締役	都村 智史	監査役	北村 敬子
取締役	高橋 温	監査役	金子 正志

株式の状況

(2018年9月30日現在)

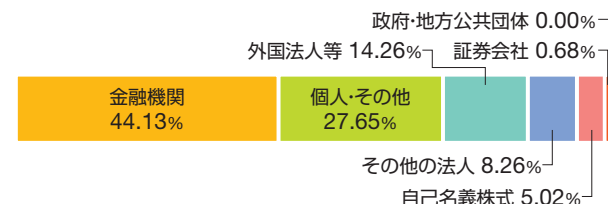
発行可能株式総数 316,046,000株
 発行済株式の総数 128,550,830株
 株主数 31,946名

大株主株主名	所有株式数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	7,815	6.4
日本生命保険相互会社	6,141	5.0
太陽生命保険株式会社	5,862	4.8
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,229	3.5
三井住友信託銀行株式会社	3,648	3.0

(注1) 持株比率は、発行済株式の総数から自己株式数を控除した株数に対する比率を表示しています。
 (注2) 当社は自己株式を6,447千株所有していますが、上記大株主からは除外しています。

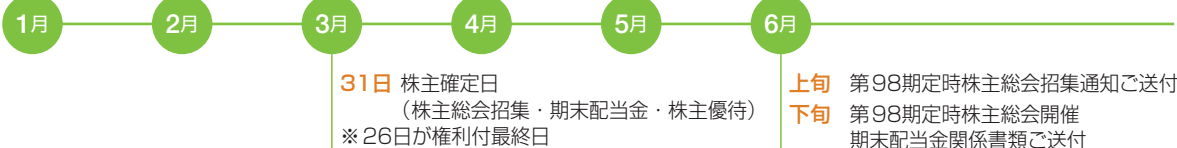
株式分布状況

(2018年9月30日現在)



株主カレンダー

2019年



掲載の内容は2018年10月時点での予定です。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会議決権確定 毎年3月31日

(株主確定日) 期末配当金および株主優待 毎年3月31日
 中間配当金および株主優待 毎年9月30日

公告の方法

電子公告により行います。
 (www.keio.co.jp/company/stockholder/koukoku/index.html)

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
 [郵便物送付先] 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

株式に関するお問合せ先

お手続きの内容	証券会社に口座を開設されている株主様	証券会社に口座を開設されていない株主様(特別口座の株主様)
住所・氏名などの変更	口座を開設されている証券会社にお問合せください。	三井住友信託銀行 証券代行部 フリーダイヤル 0120-782-031 (平日9:00~17:00 土・日・祝休)
配当金の受取方法・振込先の変更		
単元未満株式の買取・買増請求		
マイナンバーのお届出	☐ ホームページ www.smtb.jp/personal/agency/index.html	
未払配当金のお支払		
その他の株式事務		

株式に関する『マイナンバー制度』のご案内

株式等の税務関係の手続きに関して、マイナンバーのお届出が必要です。

お届出をされていない株主様は、お取引のある証券会社等へマイナンバーのお届出をお願いします。

マイナンバー制度とは

国民一人ひとりにマイナンバーを配布し、その番号によって複数の行政機関に存在する個人の情報を正確に連携させるための新しい社会基盤です。

株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、税務署へ提出する支払調書に株主様のマイナンバーを記載します。
主な支払調書 ●配当金に関する支払調書
 ●単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

マイナンバーのお届出に関するお問合せ先

証券会社に口座を開設されている株主様

口座を開設されている証券会社にお問合せください。

証券会社に口座を開設されていない株主様(特別口座の株主様)

下記フリーダイヤルまでお問合せください。

三井住友信託銀行 証券代行部
 フリーダイヤル ☎ **0120-782-031**